

学校	福島県猪苗代町立猪苗代中学校	校長	宇南山 忠明
住所	〒969-3133 福島県耶麻郡猪苗代町大字千代田字中島5番地		
TEL	0242-62-3312	ホームページ	<a href="http://www.town.inawashiro.fukushima.jp/cb/schoolhp/c-ina/">http://www.town.inawashiro.fukushima.jp/cb/schoolhp/c-ina/</a>

## 猪苗代中学校の自慢コーナー



本校の教育目標は、世界の偉人である「野口英世博士」の遺訓より、①目的：目的的な生活を通して、自己実現を図る生徒、②正直：自分の考えを持ち、自他を大切にする生徒、③忍耐：困難に負けず粘り強く努力し続ける生徒の3つを柱に、「挑戦意欲を育て、精一杯自分を出し切る中学生」を経営スローガンに掲げ、学校教育に取り組んでいます。

本校の一番の自慢は、「スキー競技」です。55回の福島県中学校体育大会中、総合優勝49回、男子総合優勝48回、女子総合優勝42回と、全国、東北に名をとどろかせる歴史と伝統を誇る強豪校です。中でもクロスカンントリー競技は伝統があり、それを受け継いだ子供達が雄大な磐梯山を仰ぎ、早朝より練習に励んでいます。



福島県教育委員会が本年度初めて実施した「福島県算数・数学ジュニアオリンピック」で、吉原大裕くん（2年）が銀メダル（90点以上）、渡部大寛くん（3年）、上妻悠人くん（2年）が銅メダル（80点以上）を獲得しました。応用力を試す難しい問題が多かった中、数学を得意とする3名が意欲を持って挑戦し、メダリストの称号を得たことは、本校並びに猪苗代町の自慢でもあります。

今後も自分を「磨き」、何事にも挑戦意欲を持って「挑み」、精一杯自分を出し切る生徒を育てていきます。

校内文化祭で伝統を守り、ステージで披露しているのが「応援団の演舞」です。歴史と伝統のある応援団の演舞は、代々受け継がれています。猪中応援団の心意気は高く、団長の声は会場全体に響き渡り、その「凛」とした姿は、まさに感動ものです。

是非一度は、文化祭で応援団の演舞をご覧ください。きっと、「心」が綺麗になっていく、そんな時間と空間が感じられることでしょう。



猪苗代中「特別バドミントン部」は、福島第一原発事故で避難している富岡第一中学校の生徒で構成されています。2年目となる今年度も、十分な練習のできない環境の中で高い競技力を維持し、全国中学校体育大会バドミントン競技大会で「男女団体優勝」を成し遂げました。

男子は3年連続3度目、女子は2年連続3度目の優勝を飾ってくれました。福島県、富岡町、猪苗代町に勇気と自信と希望を与えてくれました。

「最後まであきらめない」生徒達の姿から多くのことを学ぶことができます。